（証券コード：3405　東証プライム）

株式会社 クラレ　会社紹介

kuraray
100 years
since 1926

「世のため人のため、他人（ひと）のやれないことをやる」



初代社長
大原孫三郎

社会から得た財はすべて社会に返す

CSRの先駆けとなる理念に基づき経営
- 工員の勤務環境の抜本的改革
- 寄宿舎の新設、教育施設の設立
- 地域の人々の生活水準向上に貢献（医療・福祉・文化など）



大原美術館



倉敷中央病院



第二代社長
大原總一郎

企業が得るべき利潤は技術革新による利潤、社会的、国民経済的貢献に対する対価としての利潤に限る

事業を通じた社会課題の解決
- 純国産の合成繊維ビニロン事業化
  原料のポバール樹脂から一貫製造
- 人工皮革〈クラリーノ〉の開発・事業化



ビニロン



ポバール樹脂

企業CM

- 2026年2月より、創立100周年を記念したCM「100年先が見える」篇を放映
- 2026年4月より、お笑いコンビ「千鳥」を起用した新企業CMシリーズを放映

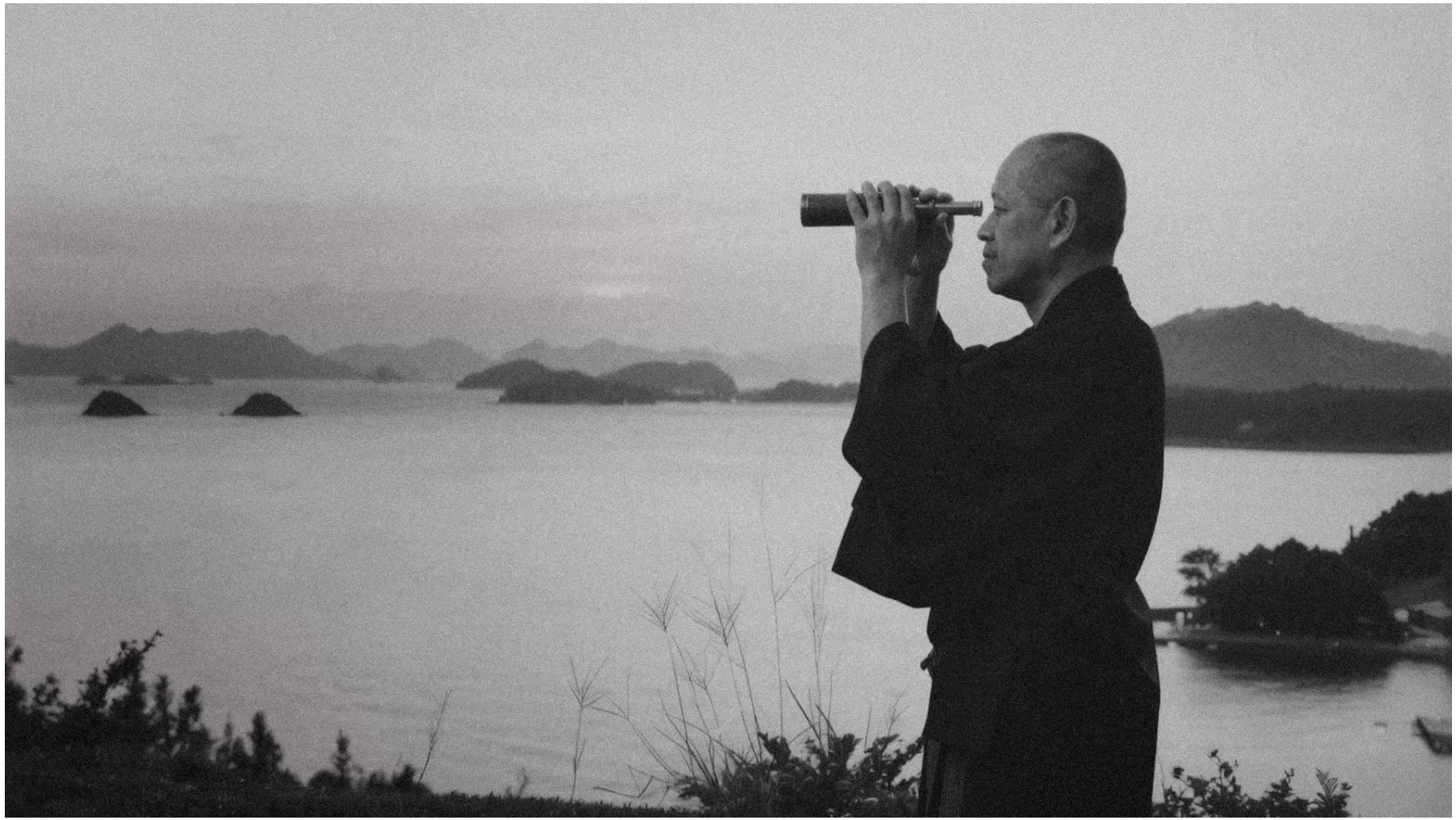








クラレ　企業CM 「100年先が見える」篇



ご視聴はこちら

クラレ　企業CM 「世界を沸かせる素材の会社　ハートボイルドクラレ」篇



ご視聴はこちら

目次

会社概要、製品紹介 ・・・ 8
事業ポートフォリオの高度化 ・・・ 12
成長・拡大事業
　EVOH樹脂〈エバール〉 ・・・ 14
　特殊アイオノマーシート〈セントリグラス〉 ・・・ 17
　活性炭 ・・・ 20
業績推移、株主還元 ・・・ 25

kuraray 100 years since 1926

目次

会社概要、製品紹介 ・・・ 8
事業ポートフォリオの高度化 ・・・ 12
成長・拡大事業
EVOH樹脂〈エバール〉 ・・・ 14
特殊アイオノマーシート〈セントリグラス〉 ・・・ 17
活性炭 ・・・ 20
業績推移、株主還元 ・・・ 25

kuraray 100 years since 1926

会社概要

社名	株式会社クラレ　KURARAY CO., LTD.
代表取締役社長	川原 仁
設立	1926年6月
資本金	890億円
本社所在地	〒100-0004　東京都千代田区大手町2-6-4　常盤橋タワー
主要事業	樹脂，化学品，活性炭，歯科材料，繊維，その他
グループ会社	連結子会社67社，持分法適用会社2社
主要海外拠点	米国，ドイツ，ベルギー，中国，韓国，シンガポール，タイ

2025年12月31日現在

連結従業員数

12,117人

海外従業員比率42.1%

拠点

世界32カ国・地域 89社

（生産拠点：国内9拠点・海外43拠点）

連結売上高

8,084億円

連結営業利益

589億円

（営業利益率7.3%）

海外売上高比率

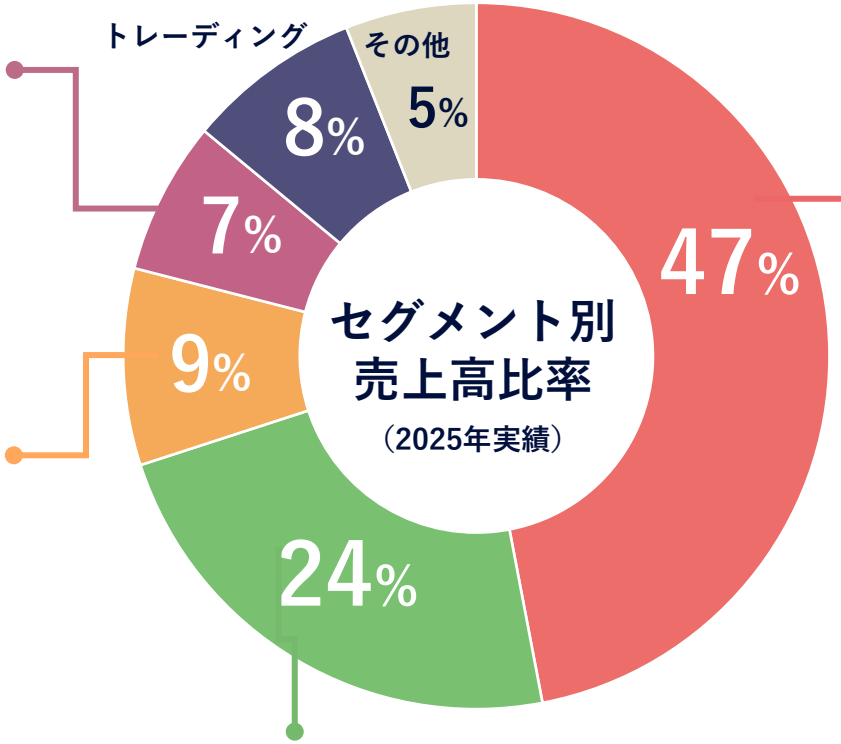
80.0%

世界シェアNo.1製品※ 売上高比率

63%

※ 世界シェアは当社調べ

製品紹介



繊維



PVA繊維〈クラロン〉
〈クラロンK-Ⅱ〉
* 中国を除く



人工皮革
〈クラリーノ〉

イソプレン



イソプレンケミカル
*〈ソルフィット〉、MPD他

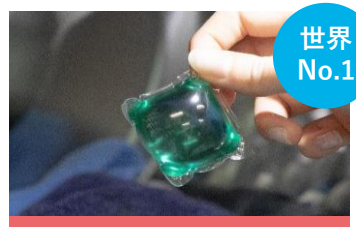


熱可塑性エラストマー
〈セプトン〉

ビニルアセテート



ポバール樹脂
〈クラレポバール〉
〈エルバノール〉 * 中国を除く



水溶性ポバールフィルム



EVOH樹脂
〈エバール〉



光学用ポバールフィルム

機能材料



耐熱性ポリアミド樹脂
〈ジェネスタ〉



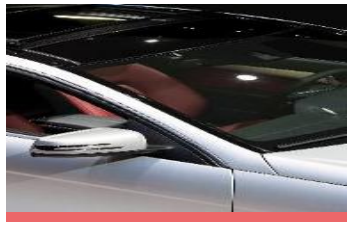
活性炭



歯科材料



メタクリル樹脂
* メタクリル樹脂シートとして



PVBフィルム
〈トロシフォル〉



特殊アイオノマーシート
〈セントリグラス〉
* 建築構造用高剛性中間膜市場において

ビニルアセテートチェーン

ビニルアセテートモノマーを基盤とする強固なバリューチェーン

エチレン
酸素
酢酸
→ ビニルアセテートモノマー
→ 重合等
→ ポバール樹脂〈クラレポバール〉〈エルバノール〉

→ 水溶性ポバールフィルム

→ 光学用ポバールフィルム

→ ビニロン,〈クラロンK-Ⅱ〉

→ PVB樹脂
→ PVBフィルム〈トロシフォル〉

→ 特殊アイオノマー
→ 特殊アイオノマーシート〈セントリグラス〉

エチレン
→ 共重合等
→ EVOH樹脂〈エバール〉
→ EVOHフィルム


© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

目次

会社概要、製品紹介 ・・・ 8

事業ポートフォリオの高度化 ・・・ 12

成長・拡大事業

EVOH樹脂〈エバール〉 ・・・ 14

特殊アイオノマーシート〈セントリグラス〉 ・・・ 17

活性炭 ・・・ 20

業績推移、株主還元 ・・・ 25

事業ポートフォリオの高度化

- 中期経営計画「PASSION 2026」の主要施策として推進
- メリハリを利かせた経営資源の投入で、よりサステナブルな事業構造へ転換

新規ソリューション・用途開発

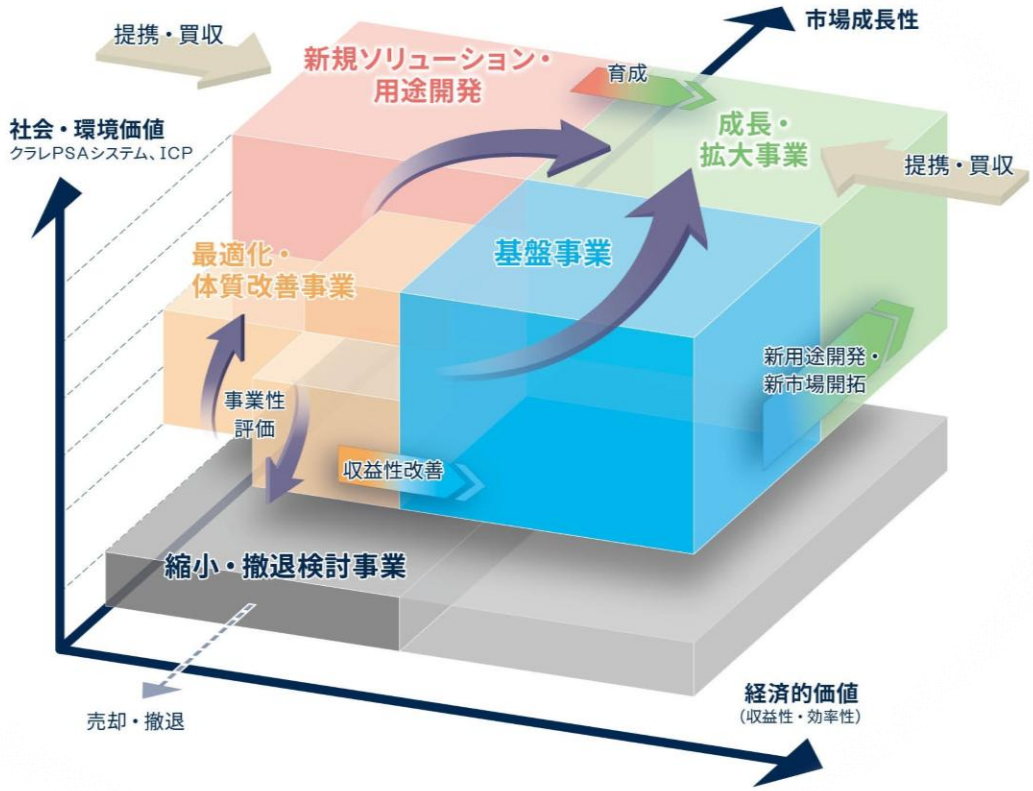
・サステナブル原料
・ポリマー材料リサイクル
・半導体製造工程 ソリューション
・細胞培養ソリューション
・PFASフリーソリューション
・エレクトロニクスマテリアルズ

最適化・体質改善事業

・イソプレン関連事業の一部
・メタアクリル事業の一部
・ 繊維関連事業の一部

縮小・撤退事業

・珪藻土・パーライト事業の譲渡
・スタンパ事業の譲渡
・中国メタクリル樹脂シート 生産子会社の譲渡 など



※ PSA：ポートフォリオ・サステナビリティ・アセスメント
※ ICP：インターナル・カーボン・プライシング

成長・拡大事業（製品名）

・EVOH樹脂〈エバール〉
・水溶性ポバールフィルム
・特殊アイオノマーシート〈セントリグラス〉
・耐熱性ポリアミド樹脂〈ジェネスタ〉
・歯科材料
・活性炭
・液晶ポリマー繊維〈ベクトラン〉

基盤事業（製品名）

・ポバール樹脂
・光学用ポバールフィルム
・PVBフィルム〈トロシフォル〉

© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

目次

会社概要、製品紹介 ・・・ 8
事業ポートフォリオの高度化 ・・・ 12
成長・拡大事業
EVOH樹脂〈エバール〉 ・・・ 14
特殊アイオノマーシート〈セントリグラス〉 ・・・ 17
活性炭 ・・・ 20
業績推移、株主還元 ・・・ 25

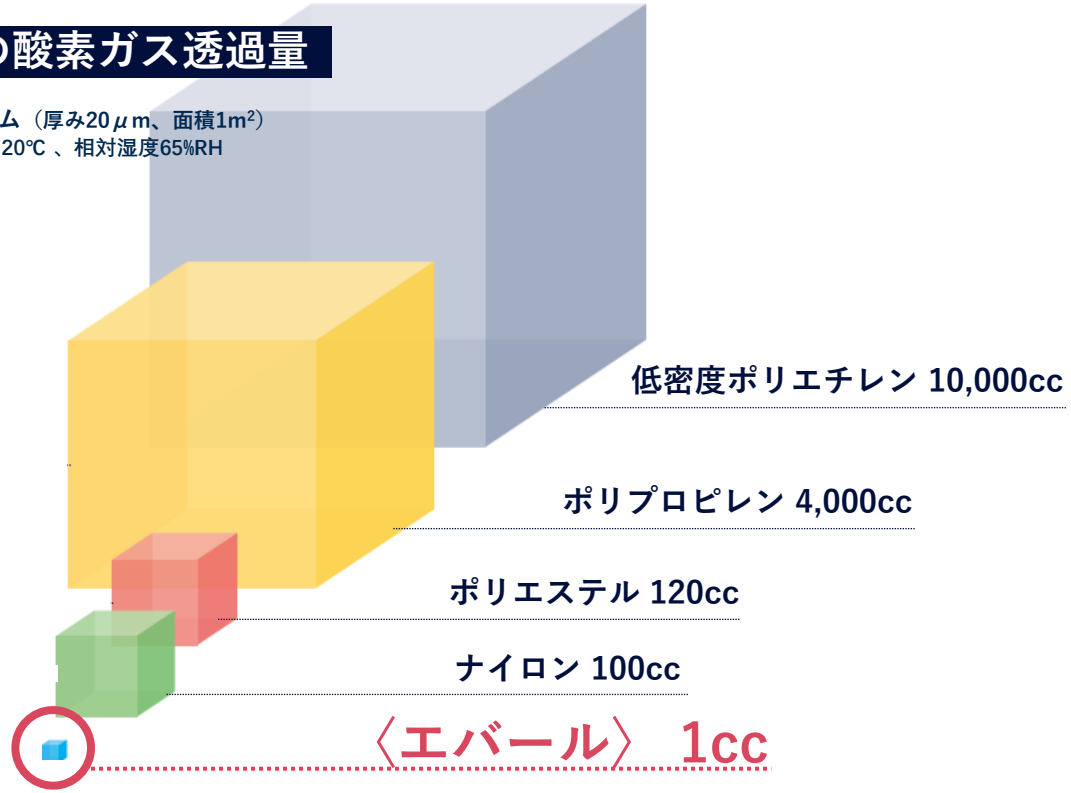
kuraray 100 years since 1926

EVOH樹脂 〈エバール〉とは

- 1972年にクラレが世界に先駆けて製造を開始
- 包材、容器に使われる樹脂材料として最高レベルのガスバリア性
- グローバルシェア 60%

1日の酸素ガス透過量

※ フィルム（厚み20μm、面積1m²）
測定条件：20℃ 、相対湿度65%RH



〈エバール〉の主な用途

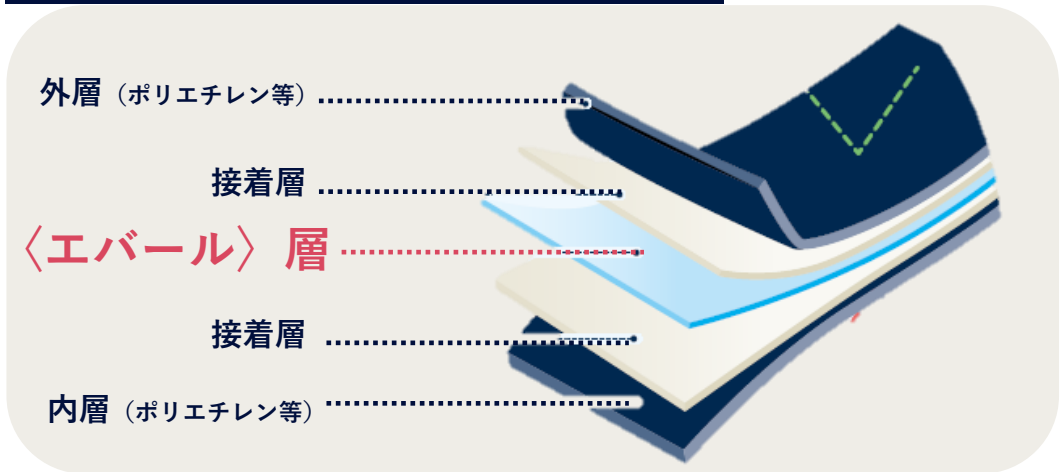
食品包装



自動車燃料タンク



〈エバール〉層を含む食品容器の構造



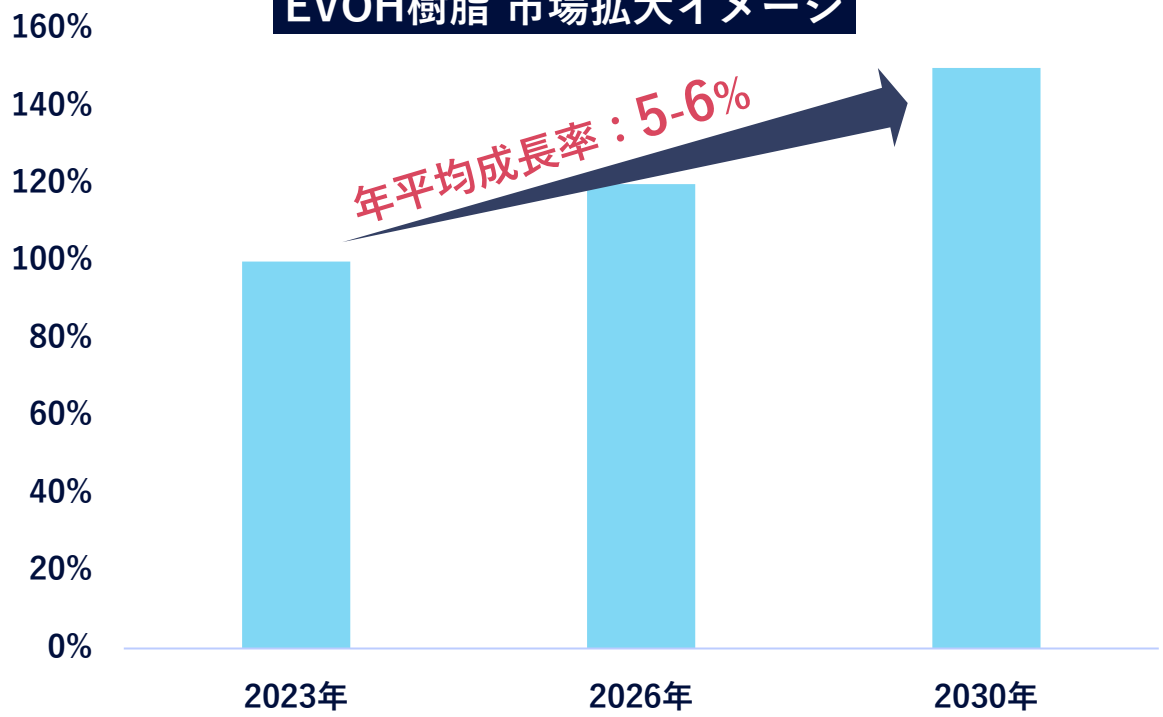
© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

EVOH樹脂〈エバール〉の成長見通し

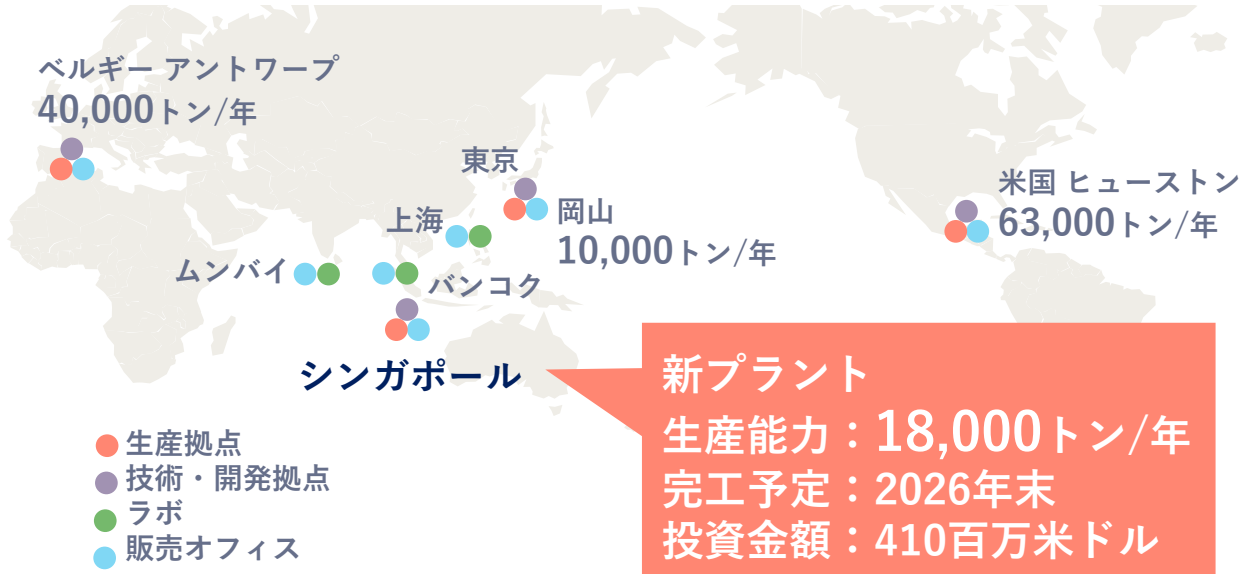
- フードロス削減気運の高まり
- 包材リサイクルの法規制化（欧州では包装・包装廃棄物規則が発効、新興国でも規制に向けた議論が進行）
- リサイクルの普及（ポリオレフィン※のリサイクルを阻害しないため、他バリア材の代替が加速）
- シンガポール新プラントの建設により、マーケットリーダーの地位を一層強固に

※ ポリオレフィンの代表例：ポリエチレン（PE）、ポリプロピレン（PP）

EVOH樹脂 市場拡大イメージ



エバール事業　グローバルネットワーク



新プラント
生産能力：18,000トン/年
完工予定：2026年末
投資金額：410百万米ドル

© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

目次

会社概要、製品紹介 ・・・ 8
事業ポートフォリオの高度化 ・・・ 12
成長・拡大事業
EVOH樹脂〈エバール〉 ・・・ 14
特殊アイオノマーシート〈セントリグラス〉 ・・・ 17
活性炭 ・・・ 20
業績推移、株主還元 ・・・ 25

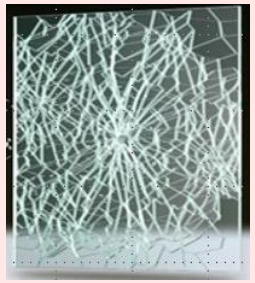
特殊アイオノマーシート〈セントリグラス〉とは

中間膜とは

- 合わせガラスに挟むことで
  破損後も形を保持
- 中間膜の種類：
  - ✓ ポリビニルブチラール（PVB）〈トロシフォル〉
  - ✓ 特殊アイオノマーシート〈セントリグラス〉

〈セントリグラス〉とは

- 構造用ガラスに使用される中間膜
- ハリケーン対策で開発。耐衝撃性に優れ、硬度はPVBの100倍、強度はPVBの5倍
- 透明性に優れ、デザイン性の高い建物への採用が進行
- グローバルシェア 70%





〈セントリグラス〉　〈トロシフォル〉





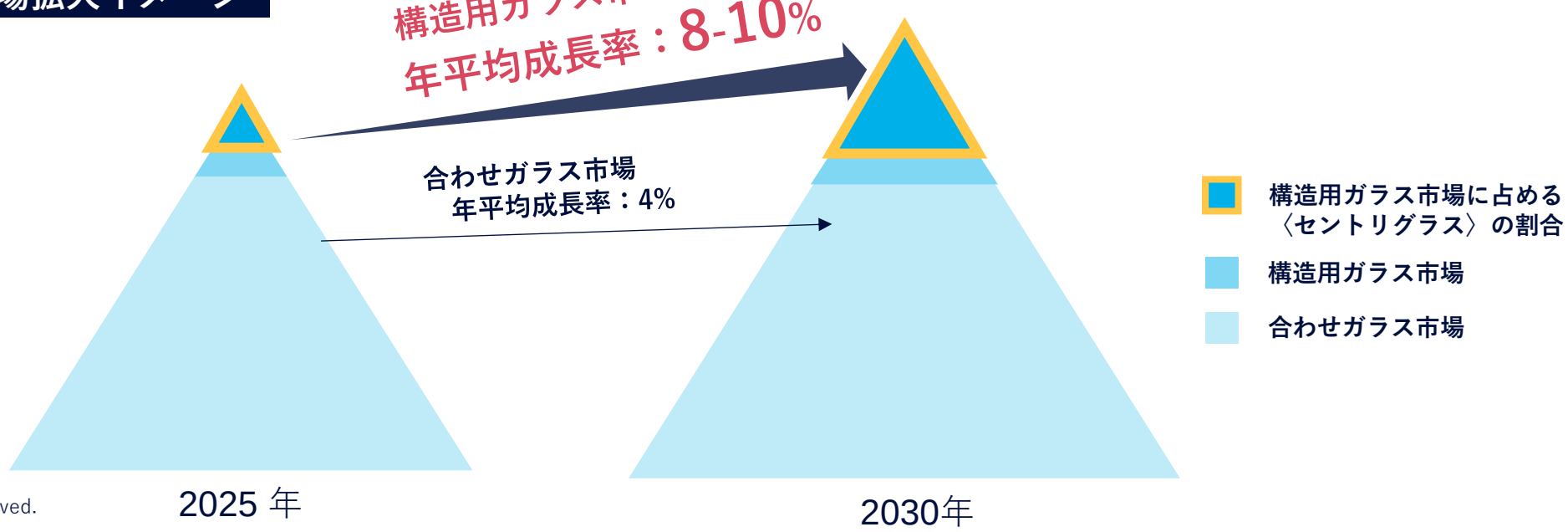
© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

〈セントリグラス〉 の成長見通し

以下戦略の実行を通じて、高い成長率を実現

- ✓ 建築基準・規格への影響力強化
- ✓ 建築家、エンジニア、システムメーカー等との連携によるダウンストリームマーケティング
- ✓ 構想から完成までの積極的なプロジェクト管理
- ✓ 技術サービス担当者によるラミネーターへの直接販売、技術支援

合わせガラス 市場拡大イメージ



© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

目次

会社概要、製品紹介 ・・・ 8
事業ポートフォリオの高度化 ・・・ 12
成長・拡大事業
EVOH樹脂〈エバール〉 ・・・ 14
特殊アイオノマーシート〈セントリグラス〉 ・・・ 17
活性炭 ・・・ **20**
業績推移、株主還元 ・・・ 25

kuraray 100 years since 1926

活性炭とは

- 水や空気などから有機化合物を除去する多孔質材料
- 当社は新炭、再生炭、機器を手掛けるトータルソリューションプロバイダー
- ハイエンド用途におけるグローバルシェア 20%

トータルソリューションの提供

活性炭（新炭）	大型浄化装置	活性炭（再生）	専門知識・サービス
• PFAS除去において優れた性能を発揮 • 製品の安定供給体制	• 優れたパフォーマンスを実現する設計ノウハウ	• 新炭と同等の性能 • 効果的なPFASの除去・分解	• 25年以上のPFAS処理による知見 • 経験豊富なフィールドサービスチーム

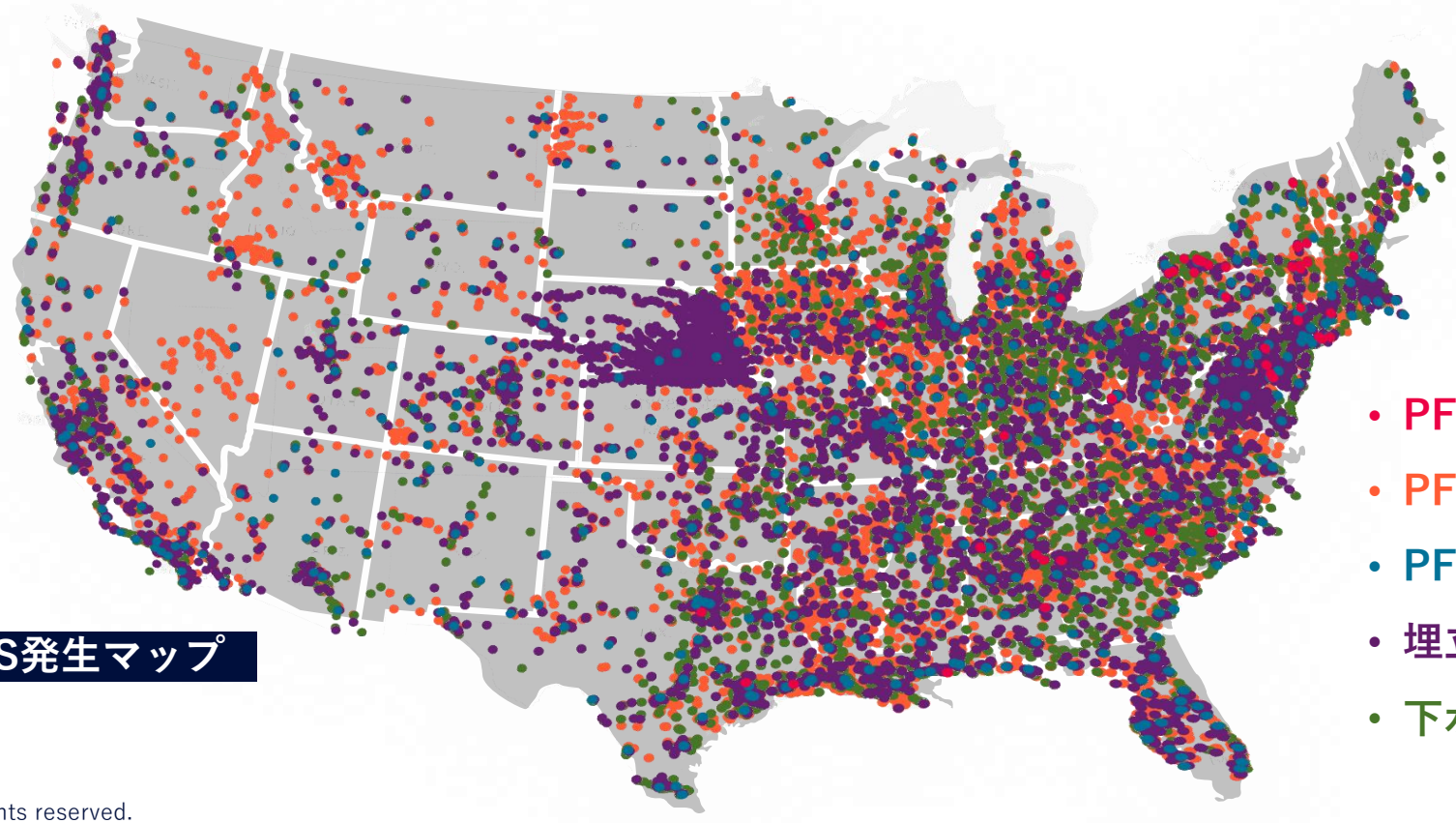
使用済み活性炭の再生による循環型ビジネスモデル



© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

米国飲料水におけるPFAS規制

- PFASとは数千種類ある有機フッ素化合物の総称
- 人体内に蓄積され、一部については健康への悪影響が指摘されている
- 2024年に飲料水に関するPFAS規制が決定、2031年までに遵守が必要
- 米国飲料水のPFAS 処理市場は2030 年には年間 10 億～20 億ドル、内75%が活性炭関連と想定



米国PFAS発生マップ

- PFAS使用施設
- PFAS使用可能性がある施設
- PFAS使用実績がある空港
- 埋立地、廃棄物処理場
- 下水・廃棄物処理施設

© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

PFASの概要と影響、PFAS除去方法

- PFAS除去には活性炭が有効。運用コストや処分方法等の観点から他の技術に対して優位
- 当社はトータルソリューションプロバイダーの強みを生かし、需要の半分以上の取り込みを目指す

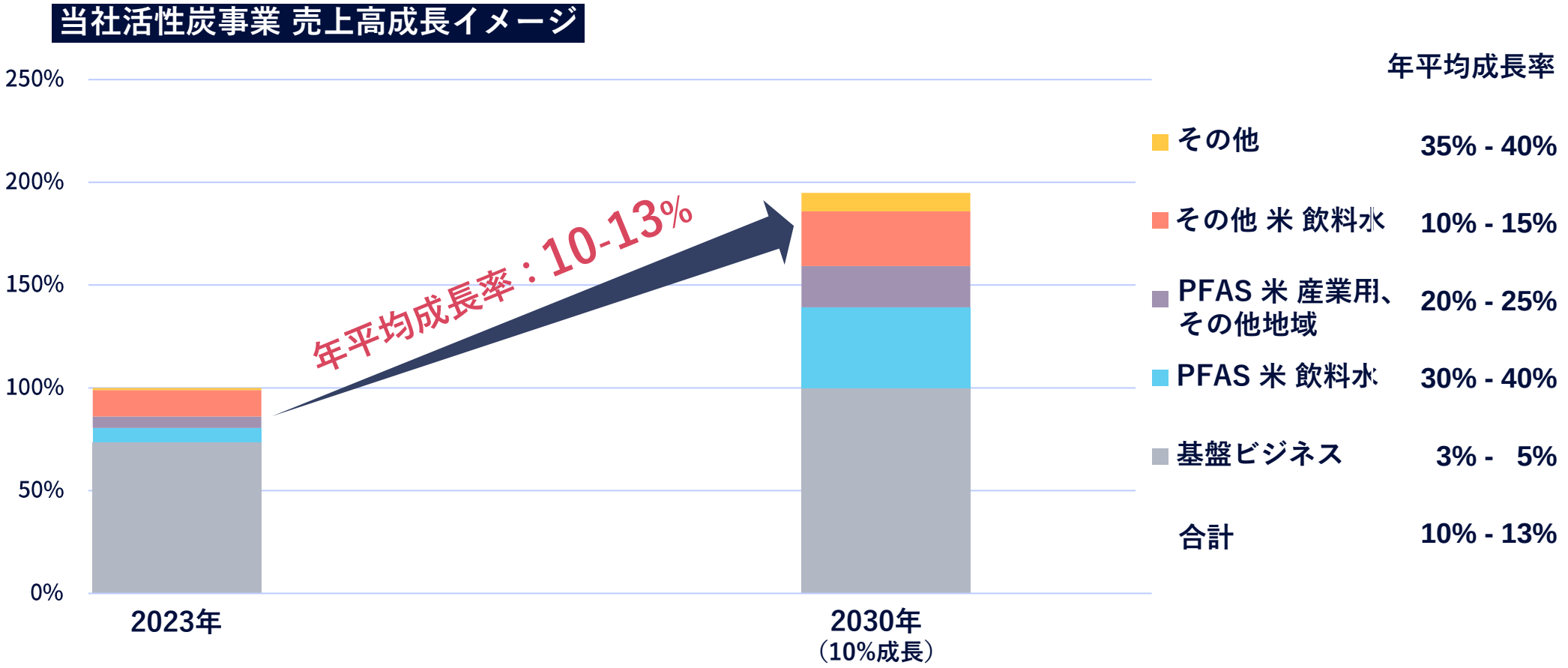
PFAS除去技術の比較

	運用コスト	設備コスト	効果	処分方法
粒状活性炭 	◎	○	◎	◎
イオン交換樹脂 	○	○	◎	△
RO膜 	△	△	◎	△

© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

当社活性炭事業の成長見通し

- 米国飲料水PFAS処理に加え、その他の市場・用途においても成長を期待
- 2023年基準で2030年に活性炭事業の売上高が約2倍以上となる見込み

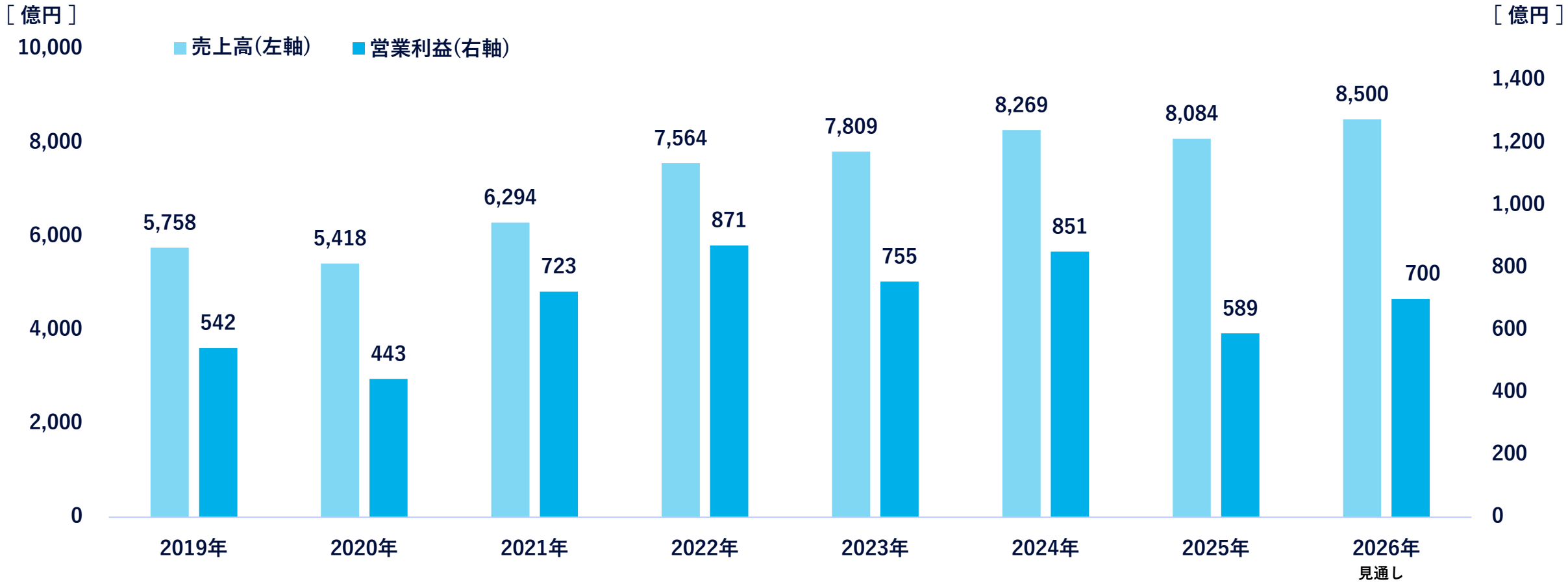


© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

目次

会社概要、製品紹介 ・・・ 8
事業ポートフォリオの高度化 ・・・ 12
成長・拡大事業
　EVOH樹脂〈エバール〉 ・・・ 14
　特殊アイオノマーシート〈セントリグラス〉 ・・・ 17
　活性炭 ・・・ 20
業績推移、株主還元 ・・・ 25

業績推移、財務KPI



財務KPI	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年 見通し
ROIC	6.1%	7.0%	6.2%	7.3%	5.1%	6%
EBITDA※	1,313億円	1,526億円	1,526億円	1,703億円	1,436億円	1,550億円
ROE	7.0%	9.0%	6.2%	4.3%	1.0%	5%

※営業利益＋減価償却費

© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

中東情勢の悪化で想定される当社事業への影響と対応方針

- 中東情勢悪化により、同エリアより日本・アジアへの原油・ナフサの供給量は大幅減

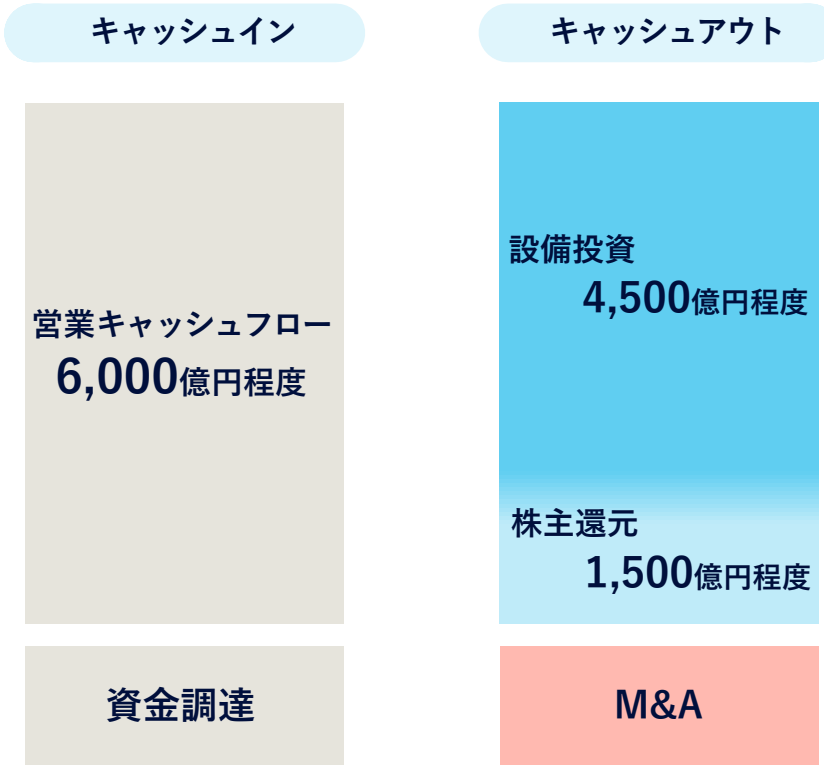
想定される影響	対応方針
• エチレン、ブタジエン等の原燃料の調達制約に伴う一部減産（日本・シンガポール） • 原燃料価格、ユーティリティ費、物流費等のグローバルなコスト上昇 • 物流混乱を背景とした一時的な特需や、部材調達懸念に伴う需要の変動（前倒し及びその反動） • 物価上昇、サプライチェーン混乱等による需要の減少	• 調達先の多様化・分散による調達リスクの低減 • グローバル供給体制を活用した適地生産の推進による、安定供給の継続及び柔軟な生産対応 • 自助努力によるコスト削減を進める一方、品質及び安定供給を維持するため、価格改定を実施

© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

キャッシュアロケーションと株主還元

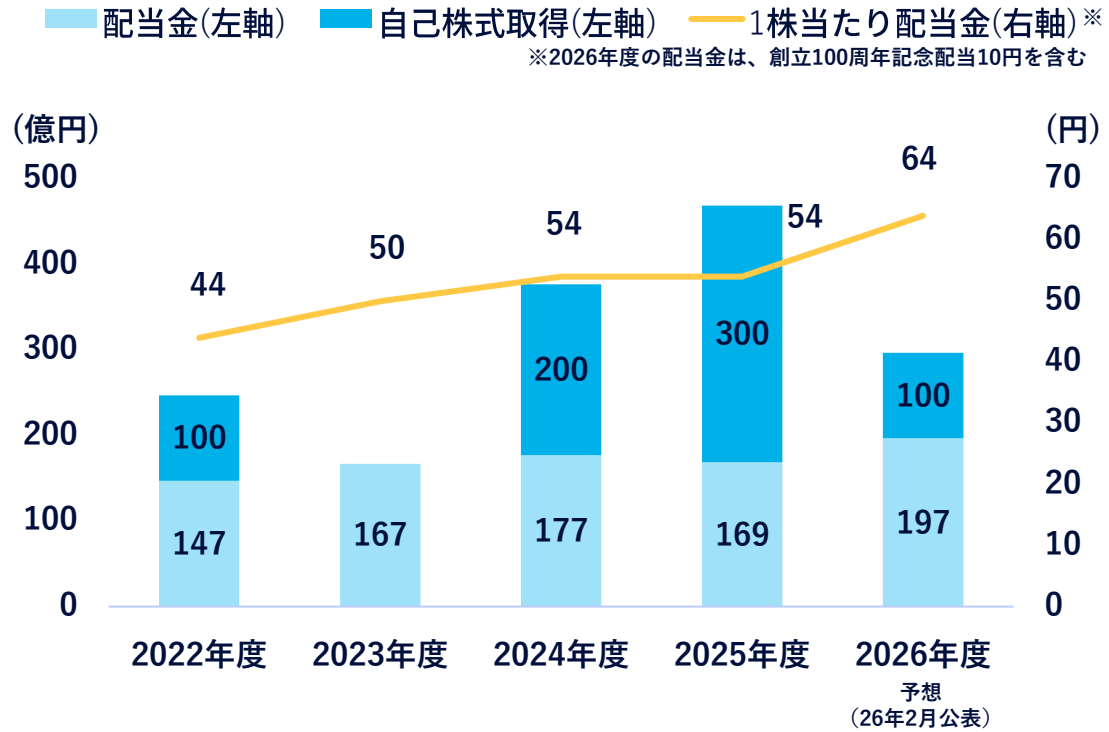
5年間のキャッシュアロケーション（2022～2026年）

- 営業キャッシュフローは設備投資と株主還元にあてる
- M&Aは1,000億円程度を想定し、必要に応じ資金調達を実施



株主還元方針

- 総還元性向50%以上
- 1株当たり配当金の 維持・増額
- 自己株式取得：継続的実施を目指す



	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 予想 (26年2月公表)
総還元性向	45.5%	39.4%	118.7%	628.1%	約74%

© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

株主優待のご案内

- **12月末の株主名簿で**
  1,000株以上保有の株主様に、
  カタログギフトを贈呈

3年未満　3,000円 相当ギフト

3年以上※ 10,000円 相当ギフト



※ 3年以上とは、同一株主番号で12月31日の株主名簿に、連続して4回、かつ1,000株以上の保有が記載または記録されること

水溶性ポバールフィルムが使われている個包装洗剤



クラレ創業の地　倉敷文化体験ギフト



事業所周辺名産グルメ



- **6月末の株主名簿で**
  1株以上保有の株主様に、
  クラレグループカレンダーを贈呈



2026年送付カレンダーイメージ

© 2026 KURARAY CO., LTD. All rights reserved.

kuraray

Possible starts here